## 令和6年度 北海道公立学校教頭会 第6ブロック研修会報告書

期日	令和6年度 北海道公立学校教與会 <b> </b>
会場	ホテルライフォート札幌(中央区南10条西1丁目)
日程	With the state of
14:00	(1)開会の言葉 札幌市小学校教頭会 事務局次長 伊藤 猛
	(2)国歌斉唱
	(3)挨   拶  北海道公立学校教頭会   会長 深澤 一寬
14:10	(4)活動内容の交流   ① 北海道公立学校教頭会活動方針並びに活動内容について   ・会務報告 事務局長 照井 志暢   ・要請活動報告 事務局次長 児玉 大   ・会計中間報告 会計 須藤 晶子   ・研修部報告 研修部長 三浦 祐大   ・組織部報告 組織部長 中川 幸治   ・調査部報告 広報部 市川 暁子
	② 札幌市小学校教頭会活動方針並びに活動内容について 事務局長 松尾 奈美樹 ③ 札幌市中学校教頭会活動方針並びに活動内容について
	事務局長  平井 歩
15:00	<ul><li>⑤ 連絡</li></ul>
	(5)講演 ① 講師紹介 札幌市小学校教頭会 会長 鈴木 浩太
16:40	② 講演 演題 「あの一言があればこそ、今がある」 講師 元サッカー選手 スポーツコメンテーター サッカー指導者 サッカー解説者 大森 健作 様
	③ 謝辞 札幌市中学校教頭会 会長 杉田 勝
	(6)閉会の言葉 札幌市小学校教頭会 事務局次長 伊藤 猛
参加人数	<ul><li>○ 講師</li><li>○ 北海道公立学校教頭会</li><li>○ 札幌市小学校教頭会</li><li>○ 札幌市中学校教頭会</li><li>○ 札幌市中学校教頭会</li><li>○ 18名</li><li>○ 計 93名</li></ul>
その他	○ 小・中各教頭会からの報告により、それぞれの活動状況について交流できた。 ○ 講演は、「あの一言があればこそ、今がある」と題して、ご自身のサッカー人生のターニングポイントとなった場面場面において、様々な立場の人からかけられた言葉を、エピソードとともに紹介してくれました。また、プロのサッカーチームでプレーすることの厳しさや、1人でも手を抜く者がいれば、チームにほころびが生じ、相手チームはそこをついてくるという組織運営の厳しい現実についてご教授いただいた。さらには、指導者としてコミュニケーションの大切さについて、我々教頭職に直結する課題提起をしていただきました。現在メディアでもお仕事をされている方であり、表現力豊かで、終始引き込まれる内容のお話であった。